エコアクション２１

環境経営レポート

２０２５年度

運用期間　2025年4月～2026年3月

株式会社ドイ産業

2026年6月26日　発行

【 目 次 】

表 紙

目 次

1. 組織の概要

1) 事業者名及び代表者名
2) 所在地
3) 環境管理責任者
4) 連絡先(事務局)
5) 事業活動の内容
6) 適用事業範囲
7) 事業規模
8) EA-21推進組織図
9) 許可の内容及び施設の状況
10) マティリアルフロー
11) 受託した産業廃棄物収集運搬、処理処分の実績及び処理料金

2. 対象範囲

3. 環境経営方針

4. 環境経営目標

5. 環境経営計画

6. 環境経営目標の実績

7. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の環境経営目標及び環境経営計画

8. 環境関連法規等遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、
訴訟等の有無

9. 代表者による全体評価と見直し結果

1．組織の概要

1）事業者名及び代表者名

株式会社 ドイ産業
代表取締役社長　土居 広実

2）所在地

〒882-0024
宮崎県延岡市大武町1323番地

3）環境管理責任者

EA-21責任者　：　矢山　博

4）連絡先（事務局）

連絡担当者　：　山本 正男　（管理部）
TEL 0982-32-2435　　FAX 0982-32-2485
E-mail ： masao.y@doiidt.com

5）事業創立年月日

昭和52年11月10日（創立より48年）

6）事業活動の内容

産業廃棄物収集運搬業〔　廃プラスチック類　〕
産業廃棄物処分業　　〔　廃プラスチック類　〕

7）適用事業範囲

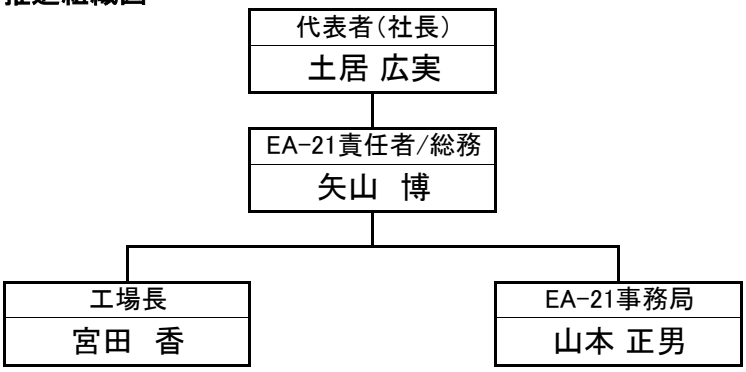
適用事業場の所在地
本社　：　宮崎県延岡市大武町1323番地
工場　：　　同　上

8）事業規模

項　　目	2025年度	単　　位
資 本 金	10	百万円
売 上 高	A	売上高区分
従業員数	18	人
床 面 積	375	㎡
敷地面積	5,808	㎡

売上高区分の定義
売上高区分 A ： 5億円未満
売上高区分 B ： 5億円以上10億円未満
売上高区分 C ： 10億円以上

9）推進組織図



10)許可の内容及び施設の状況

①産業廃棄物収集運搬業許可証

県名	許可年月日	有効期限	許可番号	廃棄物の種類
宮崎	令和6.4.18	令和11.4.17	04518001742	廃油、廃プラスチック類、紙くず、木くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず･コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類 積替え保管場所 所在地 ： 宮崎県延岡市大武町1323番104、1323番108 面　積 ： 450㎡ 種　類 ： 廃プラスチック類(廃タイヤに限る。) 保管上限 ： 1,011.8㎥ 高　さ ： 4.24m
熊本	令和6.10.25	令和11.8.12	04305001742	紙くず、木くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず･コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類、廃プラスチック類
佐賀	令和6.8.18	令和11.8.17	04101001742	紙くず、木くず、ゴムくず、及びがれき類、並びに廃プラスチック類、金属くず、及びガラスくず･コンクリートくず･陶磁器くず
大分	令和6.4.11	令和11.4.10	04406001742	廃プラスチック類、紙くず、木くず、金属くず、ガラスくず等、がれき類
鹿児島	令和6.6.30	令和11.6.29	04606001742	廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず･コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類、紙くず、木くず
福岡	令和5.1.25	令和10.1.24	04000001742	廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず等、紙くず、木くず、がれき類
山口	令和6.4.8	令和11.4.7	03500001742	廃プラスチック類、金属くず

②産業廃棄物処分業許可証

県名	許可年月日	有効期限	許可番号	廃棄物の種類
宮崎	令和4.1.4	令和9.1.3	04528001742	廃プラスチック類

③事業の用に供する車輌

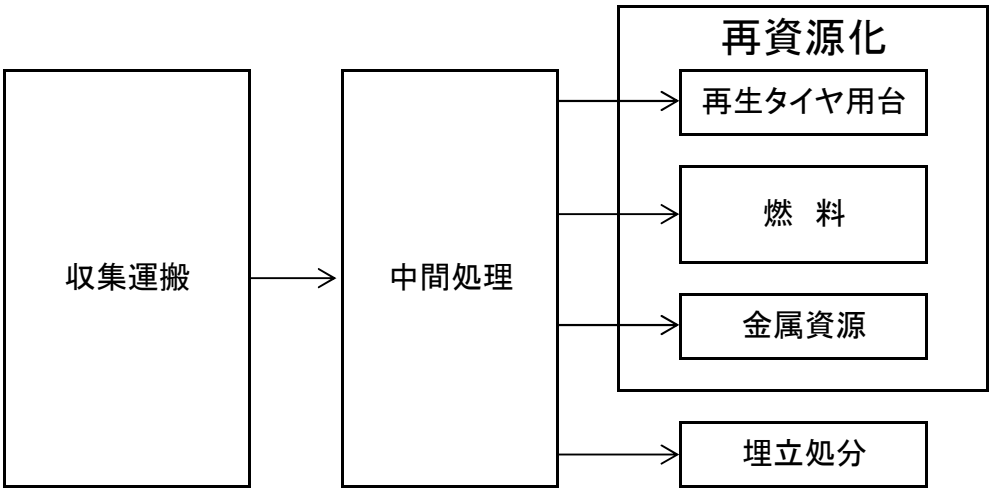
登録番号	積載量	車両名	用途〔○使用　×未使用〕	
			収集運搬業用	処分業用
宮崎100さ6923	3.55t	バン	○	○
宮崎100す7510	3.15t	バン	○	○
宮崎100は3737	11.8t	キャブオーバ	○	○
宮崎480い7097	0.35t	キャブオーバ	○	○
宮崎100は4838	10.5t	キャブオーバ	○	○
宮崎100せ1022	3.1t	バン	○	○
宮崎100せ1548	2.8t	バン	○	○
宮崎100は4362	6.5t	キャブオーバ	○	○

④事業の用に供するすべての処理施設とその処理能力

No.	種　　類	設　置　場　所	設置年月日	処 理 能 力	処理方式
1	切断施設	延岡市大武町1323番174	昭和53年4月19日	4t/日(8時間)	切 断
2	切断施設	延岡市大武町1323番174	昭和62年5月10日	3t/日(8時間)	切 断
3	切断施設	延岡市大武町1323番174	昭和62年5月10日	4t/日(8時間)	切 断
4	切断施設	延岡市大武町1323番174	平成8年7月1日	0.5t/日(8時間)	切 断
5	切断施設	延岡市大武町1323番174	平成23年5月1日	4.8t/日(8時間)	切 断
6	切断施設	延岡市大武町1323番155	平成24年8月1日	26.4t/日(8時間)	切 断
		前処理施設①(ビード引抜機)			
		前処理施設②(ビード抜取機)			
7	切断施設	延岡市大武町1323番174	平成29年9月1日	3.84t/日(8時間)	切 断
8	破砕施設	延岡市大武町1323番174	令和1年9月13日	16t/日(8時間)	破 砕

注)尚、処理する廃棄物の種類は、すべて「廃プラスチック類」(ただし破砕に関しては廃タイヤに限る。)

11)マティリアルフロー 〔 処理工程図 〕



12) 受託した産業廃棄物収集運搬、処理処分の実績及び処理料金

①収集運搬、処理処分実績

(2025年 4月 ～ 2026年 3月)

処　理　方　法			品　名	処　理　区　分	処理量(t)
収集運搬					3,842.62
	中間処理	再資源化	廃タイヤ	再生タイヤ用台	720.03
				燃料	3,103.27
			金属類ホイール等	金属資源	18.17
			廃油	燃料	1.15
		埋立処分	残渣等	埋立処分	0.00

②処理料金

その都度、お見積り致します。(見積り無料)

２．対象範囲

認証登録範囲	本社 産業廃棄物処理工場
事業活動	廃プラスチック類の収集運搬、中間処理
レポート対象期間	2025年4月1日 ～ 2026年3月31日
レポート発行日	2026年6月26日

３．環境経営方針

環境経営方針

当社は、産業廃棄物処分業を営む事業所です。
法令遵守を徹底し、常に良好な環境を目指して全社一丸となり
継続的改善となるよう取り組みます。

１．事業を通じて、積極的に環境保全活動に取り組みます。

２．事業に関連する法令遵守を徹底します。

３．事業において環境負荷の軽減のため以下の事項に取り組みます。
① 受託した産業廃棄物の再資源化に取り組み、リサイクル率の向上に努めます。
② 省エネルギーに取り組み、二酸化炭素排出量の削減に努めます。
③ 事業所から排出される廃棄物の分別処理に取り組み、廃棄物の削減に努めます。
④ 節水に取り組み、水資源使用量の削減に努めます。
⑤ 資源の有効活用に取り組みます。

４．環境方針を全社員に周知徹底を図るとともに、意識向上に取り組みます。

2021年4月1日改訂
株式会社ドイ産業
代表取締役　土居 広実

4. 環境経営目標

2025年度からの中期(3ヶ年)環境経営目標

当社の環境目標は、環境負荷の調査結果より以下のような目標を設定いたしました。
なお、目標設定の基準値は2023,24年度実績の他、新年度事業計画及び本格稼働する破砕機の稼働見込みに基づく定格消費電力値によりスライド方式にて新たに算出しています。

取組項目 (目標項目)(単位)	実施区分	年度別環境経営目標			
		基準値 過年度実績 次年度予測	2025年度	2026年度	2027年度
1. 二酸化炭素排出量の削減 (kg-CO2) ※1	全体	203,938.1	202,595.9	201,104.8	200,085.9
電気使用量の削減 (kWh) ※2			0.5%削減	0.7%削減	1.0%削減
	事務所	4,394.2	4,394.2	4,394.2	4,394.2
	工場	61,964.7	61,654.9	61,530.9	61,345.1
	全体	66,358.9	66,049.1	65,925.1	65,739.3
燃料使用量の削減 ガソリン (L)			0.7%削減	1.5%削減	2.5%削減
	全体	4,994.8	4,969.8	4,919.9	4,869.9
燃料使用量の削減 軽油 (L)			0.7%削減	1.5%削減	2.0%削減
	全体	64,214.7	63,765.2	63,251.5	62,930.4
2. 廃棄物の削減			1.0%削減	1.5%削減	2.0%削減
排出一般廃棄物 (kg)	全体	133.0	131.7	131.0	130.3
受託廃棄物 リサイクル率の向上 (%)	工場	リサイクル率の向上 99.0%以上	99.0%以上	99.0%以上	99.0%以上
3. 水資源使用量の削減 (㎥)			1.0%削減	1.2%削減	1.5%削減
	全体	349.2	345.7	345.0	344.0

※1. 二酸化炭素排出量は下記の計算に基づき設定した(排出量(kg-CO2) = 使用量(A)×排出係数(B))

排出量(kg-CO_2)=(A×B)	使用量(A)×	排出係数(B)	
購入電力	kWh	0.402	(kg-CO_2/kWh)
ガソリン	L	2.32	(kg-CO2/L)
軽油	L	2.58	(kg-CO2/L)

購入電力・・・2023年度 調整後排出係数(九州電力)
ガソリン、軽油・・・2017年版EA-21ガイドライン

※2. 2025年度以降の事務所電気使用量の目標値は基準値以下としています。

5. 環境経営計画

事業活動における環境への負荷を低減するために、本社において以下のような活動を実施しています。
その達成状況や活動の実施状況を、3ヶ月毎にEA-21責任者が確認しています。

1）電力使用量の削減

No.	活 動 内 容	推進部門責任者	実施ｽｹｼﾞｭｰﾙ
①	不在箇所、昼休み等の消灯の徹底	矢山　博	4月～3月
②	空調温度管理（設定温度遵守）	矢山　博	4月～3月
③	パソコンのオート電源オフ設定	矢山　博	4月～3月

2）燃料使用量の削減

「ガソリン」

No.	活 動 内 容	推進部門責任者	実施ｽｹｼﾞｭｰﾙ
①	エコドライブの徹底、ふんわりスタート、急加速等の禁止	矢山　博	4月～3月
②	車両管理の徹底(点検表等)	矢山　博	4月～3月
③	効率の良い配車〔リフトスケジュール〕	矢山　博	4月～3月

「軽油」

No.	活 動 内 容	推進部門責任者	実施ｽｹｼﾞｭｰﾙ
①	エコドライブの徹底、ふんわりスタート、急加速等の禁止	矢山　博	4月～3月
②	車両管理の徹底(点検表等)	矢山　博	4月～3月
③	効率の良い配車〔配車スケジュール〕	矢山　博	4月～3月
④	重機管理の徹底(点検表等)	矢山　博	4月～3月

3）廃棄物の削減

No.	活 動 内 容	推進部門責任者	実施ｽｹｼﾞｭｰﾙ
①	廃棄物の分別計量と記録	矢山　博	4月～3月
②	コピー用紙などの節減（裏紙使用等）	矢山　博	4月～3月
③	資材梱包材のリサイクル処理	矢山　博	4月～3月
④	受託した産業廃棄物の再資源化、リサイクル率の向上	矢山　博	4月～3月

4）水資源使用量の削減

No.	活 動 内 容	推進部門責任者	実施ｽｹｼﾞｭｰﾙ
①	節水シールの表示	矢山　博	4月～3月
②	洗車時間の短縮	矢山　博	4月～3月

6. 環境経営目標の実績

環境経営目標に対する達成状況は以下のとおりです。
実績値は2025年4月～2026年3月までの1年間で、目標値は2023,24年度の実績より算出した値を基準とし削減率と基準値を設定しています。

（数値は小数点第2位以下四捨五入）

取組項目	基準値 2023,24年度実績より算出	2025年度目標値	2025年度実績	達成率 (%)	判定
1. 二酸化炭素排出量の削減 (kg-CO2)	203,938.1	202,595.9	*179,664.2*	113%	○
電気使用量の削減 事務所 (kWh)	4,394.2	4,394.2	*4,017.0*	109%	○
電気使用量の削減 工場 (kWh)	61,964.7	61,654.9	*60,084.0*	103%	○
燃料使用量の削減 ガソリン (L)	4,994.8	4,969.8	*3,916.6*	127%	○
燃料使用量の削減 軽油 (L)	64,214.7	63,765.2	*56,127.7*	114%	○
2. 廃棄物の削減 (kg)(%)	133.0	131.7	*80.0*	165%	○
排出一般廃棄物及び 受託廃棄物のリサイ クル率の向上	受託廃棄物の リサイクル率の向上 99.0%以上	99.0%	*100.0%*	101%	○
3. 水資源使用量の削減 (㎥)	349.2	345.7	*345.0*	100%	○

※ 購入電力のCO2排出係数は、2023年度九州電力排出係数0.402kg-CO2/kWhを使用しました。
※ 尚、灯油使用量を含む二酸化炭素総排出量は、次のとおりとなります。
2025年度実績 179,843.7 kg-CO2

7. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の環境経営目標及び環境経営計画

1）電気使用量の削減

夏場の高温により、事務所・工場内で使用量は増加しました。
ただ、工場においては、破砕機の試運転もほぼ見込みどおりの稼働状況となりました。
次年度より本格稼働の見込みとなっています。改めて稼働のスケジュールを確認の上、電気使用量を中期計画を含め、立案していきます。

2）燃料使用量の削減

ガソリン使用量は、突発的な営業車両案件もなく、安定した推移となりました。
軽油の使用量については、引き続きエコドライブの周知徹底をドライバーに働きかけ、エンジン回転数抑制の取り組み等は一定の効果があったようです。

3）廃棄物の削減

社員個人の私物ゴミ持ち帰り運動による意識啓発（特に使い捨て容器がその廃棄量に影響のあった配達弁当を再利用型弁当箱活用の業者変更に伴う削減）が目標達成となりました。

4）水資源使用量の削減

水資源使用量の削減は、社員の意識付け、節水の徹底が図られており、想定内の使用状況となっています。破砕機の冷却水の使用量がスポットで増加しましたが、今後は安定するものと考えます。

【次年度の環境経営目標及び環境経営計画】

次年度の目標値は、過去2年間の実績から算出した中期計画の削減目標とします。
又、事務所の電気使用量の目標値は、実績から算出した基準値以下とします。

環境経営目標（目標項目）（単位）	実施区分	2026年度	環境経営計画
1. 二酸化炭素排出量の削減（kg-co2）	全体	201,104.8	年度の目標は2023、24年度実績をもとに次年度以降見込みを基準値として算出
電気使用量の削減（kWh）		0.7%削減	①不在箇所、昼休み等の消灯徹底 ②空調温度管理（設定温度遵守） ③パソコンのオート電源オフ設定
	事務所	4,394.2	
	工場	61,530.9	
	全体	65,925.1	
燃料使用量の削減 ガソリン（L）		1.5%削減	①ｴｺﾄﾞﾗｲﾌﾞの徹底ふんわりスタート、急加速等の禁止 ②車両管理の徹底(点検表等) ③効率の良い配車〔リフトスケジュール〕
	全体	4,919.9	
燃料使用量の削減 軽油（L）		1.5%削減	①ｴｺﾄﾞﾗｲﾌﾞ徹底ふんわりスタート、急加速等の禁止 ②車両管理徹底(点検表等) ③効率の良い配車〔配車スケジュール〕 ④重機管理の徹底(点検表等)
	工場	63,251.5	
	全体	63,251.5	
2. 廃棄物の削減		1.5%削減	①廃棄物の分別計量と記録 ②コピー用紙などの節減（裏紙使用等） ③資材梱包材のリサイクル処理 ④受託産廃再資源化、リサイクル率向上
排出一般廃棄物（kg）	全体	131.0	
受託廃棄物 リサイクル率の向上（%）	工場	ﾘｻｲｸﾙ率向上 99.0%以上	①受託した産業廃棄物の再資源化、リサイクル率の向上
3. 水資源使用量の削減（㎥）		1.2%削減	①節水ｼｰﾙの表示 ②洗車時間の短縮
	全体	345.0	

※1. 購入電力のCO2排出係数は、2023年度九州電力排出係数0.402kg-CO2/kWhを使用しました。
※2. 2025年度以降の事務所電気使用量の目標値は基準値以下としています。

8. 環境関連法規等遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

当社に関連する主な法規制は下表のとおりです。
関連法規等の遵守状況確認を毎年4回実施しており、違反はありませんでした。
また、地域住民からの訴訟等、及び監督官庁からの指摘もありませんでした。

主 な 適 用 法 規	当 社 の 対 応	遵 守 状 況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃掃法）	・廃棄物の削減 ・廃棄物の適正処置の確保 ・産業廃棄物処理の委託契約 ・産業廃棄物管理票の管理義務 ・3号様式による県知事への報告	遵守確認済
大気汚染	・自動車排気ガス規制基準の遵守	遵守確認済

９．代表者による全体の評価と見直し・指示

確認実施日
2026年6月23日

<table>
<tr><th>No.</th><th colspan="2">見直しに必要な情報</th><th>報告した情報内容・資料等</th><th>代表者による評価と指示事項</th></tr>
<tr><td>1</td><td colspan="2">環境への負荷・取組の自己チェック結果</td><td>産廃2017年版環境への負荷・取組チェックシートで説明報告</td><td>年度ごとの推移には今後も注視し、併せて取り組みの課題についても現場と予算のすり合わせを行なう。</td></tr>
<tr><td>2</td><td colspan="2">環境関連法規制等遵守状況の結果</td><td>環境関連法規制の取りまとめ〔兼〕遵守評価表で説明報告</td><td>取りまとめ〔兼〕遵守評価表に従い、もれなく完了出来た事を評価する。</td></tr>
<tr><td>3</td><td colspan="2">環境経営目標の達成状況
（2025年度）</td><td>環境経営目標達成状況管理表の実績で説明報告
<table>
<tr><th>項 目</th><th>目 標</th><th>実 績</th><th>達成率</th></tr>
<tr><td>CO2排出量削減(kg-CO2)</td><td>202,595.9</td><td>179,664.2</td><td>113%</td></tr>
<tr><td>電気使用量削減事務所(kWh)</td><td>4,394.2</td><td>4,017.0</td><td>109%</td></tr>
<tr><td>電気使用量削減工場(kWh)</td><td>61,654.9</td><td>60,084.0</td><td>103%</td></tr>
<tr><td>燃料使用量削減ガソリン(L)</td><td>4,969.8</td><td>3,916.6</td><td>127%</td></tr>
<tr><td>燃料使用量削減軽油(L)</td><td>63,765.2</td><td>56,127.7</td><td>114%</td></tr>
<tr><td>一般廃棄物削減(kg)</td><td>131.7</td><td>80.0</td><td>165%</td></tr>
<tr><td>受託廃棄物リサイクル率向上(%)</td><td>99.0%</td><td>100.0%</td><td>101%</td></tr>
<tr><td>水資源使用量削減(L)</td><td>345.7</td><td>345.0</td><td>100%</td></tr>
</table></td><td>夏季の高温による事務所及び特に工場では熱中症対策でも需要は高まった状況であるが、引き続き節電の意識は継続したい。また、工場での破砕機が本格稼働を始めており定格消費電力の高さはあるものの、新たな計画に基づいた削減意識の高いレベルでの継続を行ないたい。エコドライブの取り組みの中で細かい点に着目して削減につなげた取り組みは評価される。</td></tr>
<tr><td>4</td><td colspan="2">環境経営計画の実施状況</td><td>環境経営計画表および環境経営計画実施状況管理表により説明報告</td><td>実施状況の詳細について確認した。引き続き活動を継続のこと。</td></tr>
<tr><td>5</td><td colspan="2">教育・訓練実施結果</td><td>環境教育・訓練計画/実施結果により報告</td><td>要員の入れ替えも進んでいるので、継続反復して不備のない教育を実施したい。</td></tr>
<tr><td>6</td><td colspan="2">苦情を含む外部の利害関係者からのコミュニケーション結果</td><td>当年度の苦情、クレーム等無し</td><td>苦情やクレーム等があれば各担当者にすぐ連絡し対応する。今後も事故等の発生時には迅速に対応するよう指示する。</td></tr>
<tr><td>7</td><td colspan="2">緊急事態の準備及び訓練結果</td><td>緊急事態の想定と対応手順と訓練結果等</td><td>社員の生命に関わる事なので、今後も継続して実施するように指示する。</td></tr>
<tr><td>8</td><td colspan="2">問題点の是正・予防処置の状況</td><td>問題点の是正・予防処置報告書等</td><td>今後も問題点が発生したら、速やかに是正や再発防止・予防処置を講ずるように指示する。</td></tr>
<tr><td>9</td><td colspan="2">環境関連文書類の作成・管理

〔環境経営レポートを含む〕</td><td>環境関連文書類で報告</td><td>文書類は誰でも見れるように保管するように指示する。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">10</td><td rowspan="6">変更の必要性及び具体的な指示及び前回の指示への報告</td><td>環境経営方針</td><td colspan="2">現在の方針で活動を継続するが、ガイドラインの更新に合わせて変更等は検討していく。</td></tr>
<tr><td>環境経営目標</td><td colspan="2">2025年度より立案の新たな3ヶ年中期環境経営目標にて変動項目に対応することとする。</td></tr>
<tr><td>環境経営計画</td><td colspan="2">現在の環境経営計画の方針で活動を継続するが、ガイドラインの更新に合わせるなど変更等は都度検討していく。</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="2">今回は特になし。</td></tr>
<tr><td>前回の指示への取組結果</td><td colspan="2">今回は特になし。</td></tr>
<tr><td>実施体制</td><td colspan="2">現行の組織体制で問題点や課題もなく継続中。</td></tr>
</table>